

事前意見

意見者 : 庄司 圭 委員

第1章(1)「地域福祉」とは(「地域福祉」の考え方)について(P3)

第1章(1)「地域福祉」とは の下から3行目後半の「他の人や行政などに過度に依存しないで自立した生活を…」について

誰しもが依存しないと生きていけないと思います。「過度に依存しないで」、ではなくいかに依存先を増やすかが大切かと思えます。依存先を増やすことにより各々の負担感を軽減される効果があり、計画の基本目標①の「できる人が、できることを、できるだけ行う、無理のない持続可能な体制づくりをめざす」につながるのではないかと思います。

また、「自立」の反対語は「依存」ではないと考えた方がより他者を尊重することができるのではないのでしょうか。

以上より、「他の人や行政などに過度に依存しないで…」の表現方法を変えた方がよろしいのではないかと思います。

事務局修正案

《修正前》

また、その実現のためには、それぞれ異なる個性を持った人々がその個性を尊重し合いながら、他の人や行政などに過度に依存しないで自立した生活を送ることができ、その上でお互いに協力し、不足を補い合いながら協働できる地域社会をつくることが前提になります。



また、その実現のためには、それぞれ異なる個性を持った人々がその個性を尊重し合い、他の人や行政などとお互いに協力し、不足を補い合いながら、自立した生活を送ることができる地域社会をつくることが前提になります。